**2022年度経済連携協定（EPA）に基づくｲﾝﾄﾞﾈｼｱ人・ﾌｨﾘﾋﾟﾝ人**

**看護師・介護福祉士候補者に対する日本語予備教育事業 日本語講師募集**

**応　募　用　紙**

(2022年　　月　　日)

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| **（ローマ字）****氏名****（漢字）** |  | ※性別 | 写真貼付欄（3ヶ月以内に撮影のもの） |
| **生年月日** | 　年　月　日（　　歳 **2022年4月1日現在**） |
| **国籍** |  | ☐　**日本語母語話者である** |
| **現住所** | 〒〔TEL〕（自宅）  (携帯)〔E-mail〕 |
| **現住所が****国外の場合は、****日本国内の住所** | 〒連絡先名：〔TEL〕 〔E-mail〕 | **最寄り駅**(現住所/国内住所) |
| （　　　）線（　　　）駅 |

※記載は任意です。未記載とすることも可能です

|  |
| --- |
| **学歴** |
| 　　年　　　　月 入学 | 大学　　　学部　　　学科 |
|  | 〔主専攻〕 |
| 　　　　年　　　　月 卒業 | 〔副専攻〕 |
|  | 〔卒業論文名・内容〕 |
|  |
| 　　年　　　　月 入学 | 　　　　　　　　　　大学院 |
|  | 〔研究科・専攻〕 |
| ☐　　　　　年　　　　月 卒業 |
| ☐　在学中（　　　年　　　月卒業見込） | 〔学位論文名・内容〕 |
|  |

|  |
| --- |
| **職歴**（新しい順に） |
| 　　　年　　月 ～ 　　　年　　月 |  |
| 　　　年　　月 ～ 　　　年　　月 |  |
| 　　　年　　月 ～ 　　　年　　月 |  |
| 　　　年　　月 ～ 　　　年　　月 |  |
| 　　　年　　月 ～ 　　　年　　月 |  |
| 　　　年　　月 ～ 　　　年　　月 |  |

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　名 |  |
| **応募資格の確認（募集要項4.(2)）　※証明書類の写しを添付のこと** |
| a)大学で日本語教育を主専攻/副専攻として修了した者 | ☐ | 年　月 |
| b)日本語教育能力検定試験に合格した者 | ☐ | 年　月 |
| c)日本語教師養成講座420時間を修了した者 | ☐ | 年　月 |

|  |
| --- |
| **主な日本語教育研修・教師養成講座　受講歴**　（経歴はすべて西暦を用いて記入。新しい順に） |
| 期　　　間 | 機関名及び内容（時間等） |
| 年　月～　年　月 |  |
| 年　月～　年　月 |  |

|  |
| --- |
| **外国人に対する日本語教育の経験**（個人教授、教育実習、TAなども含む。新しい順に） |
| **教授経験年数（通算）** | **国内**（　　年　ヵ月） | **海外**（　　年　ヵ月） |
| **【国内】期間（年数・月数）** | **機　関　名****(派遣元機関・団体名)** | **対　象　層** | **指導時間／週** | **・正規の授業、個人教授、****教育実習、ＴA等の別****・使用した教科書** |
| 　　年　月～　　年　月（　年　ヵ月） |  |  |  |  |
| 　　年　月～　　年　月（　年　ヵ月） |  |  |  |  |
| **【海外】期間（年数・月数）** | **機　関　名****(派遣元機関・団体名)** | **対　象　層** | **指導時間／週** | **・正規の授業、個人教授、****教育実習、ＴA等の別****・使用した教科書** |
| 　　年　月～　　年　月（　　年　ヵ月） |  |  |  |  |
| 　　年　月～　　年　月（　　年　ヵ月） |  |  |  |  |
| **オンラインツールを利用した日本語教育の経験**（個人教授、教育実習、TAなども含む。） |
| ☐**あり** ☐**なし**（※ありの場合、下記項目に沿って記入） |
| **期間（年数・月数）** | **機　関　名****(派遣元機関・団体名)** | **対　象　層** | **指導時間／週** | **・正規の授業、個人教授、****教育実習、ＴA等の別****・使用した教科書** |
| 　　年　月～　　年　月（　　年　ヵ月） |  |  |  |  |
| 　　年　月～　　年　月（　　年　ヵ月） |  |  |  |  |
| 使用したことのあるツール | Zoom・Skype・その他（　　　　　　　　　　　　　　　） |

|  |
| --- |
| **海外渡航歴**（過去**10年以内に1ヶ月以上**滞在した国をすべて記入。渡航先は国名のみ、新しい順に） |
| 主な渡航先 | 期　　間 | 主な用務 |
|  | 年　月～　　年　月（　ヶ月） | ☐観光 ☐留学・研修 ☐仕事 ☐その他 |
|  | 年　月～　　年　月（　ヶ月） | ☐観光 ☐留学・研修 ☐仕事 ☐その他 |
|  | 年　月～　　年　月（　ヶ月） | ☐観光 ☐留学・研修 ☐仕事 ☐その他 |
|  | 年　月～　　年　月（　ヶ月） | ☐観光 ☐留学・研修 ☐仕事 ☐その他 |

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　名 |  |
| **基金プログラムへの応募歴** | 〔過去に応募したことのある国際交流基金公募派遣プログラム〕（※合否問わず）☐EPA日本語予備教育事業日本語講師（　　年）☐日本語教育専門家（上級専門家/専門家)（　　年）☐日本語指導助手（　　年）☐米国若手日本語教員（J-LEAP）（　　年）☐日本語パートナーズ（年度：　　年）※日本語パートナーズ派遣経験者のみ記入：　　年〔　　（国名）　（期）〕 |
| **趣味・特技** |  |
| **資格・免許等** |  |
| **外国語能力**（注） |
| 言　語　名 | 評　価 | 資格・免許等 | 言　語　名 | 評　価 | 資格・免許等 |
| 英　　　語 |  |  | フィリピノ語 |  |  |
| インドネシア語 |  |  |  |  |  |

（注）評価は次の基準により記入のこと。C：上級（仕事面でも十分活用できるレベル）
B：中級（日常生活でほぼ活用できるレベル）A：初級（簡単な日常会話レベル）

|  |
| --- |
| 1. **赴任を希望する国（赴任を希望しない国は、記載しないでください）**
 |
| 希望国第1位： 　　　　　　　　　（理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| 希望国第2位： 　　　　　　　　　（理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| ☐　インドネシア、フィリピンの順位を問わず赴任を希望する。 |
| □　赴任を希望せず、国内でのオンラインのみ業務遂行を希望する。（③へ） |
| 1. **新型コロナウイルス感染症の影響などにより、赴任ができない場合**
 |
| ☐　辞退する　　　□　オンラインでの業務遂行を希望する |
| ☐　まだ分からない |
| 1. **オンライン研修での希望国（希望しない国は、記載しないでください）**
 |
| 希望国第1位： 　　　　　　　　　（理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| 希望国第2位： 　　　　　　　　　（理由：　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 ） |
| ☐　インドネシア、フィリピンの順位を問わず希望する。 |

※新型コロナウイルス感染症の状況により、研修期間の途中から（後半のみ）赴任という場合がございます。

|  |
| --- |
| **今回の募集は何でお知りになりましたか（複数選択可）** |
| ☐基金HP ☐基金公式SNS（Facebook, Twitter）☐JICA PARTNER ☐日本語教育学会サイト☐日本語教師求人サイト（サイト名：　　　　） ☐その他（　　　　　　　） |

次のページに続きます。

|  |  |
| --- | --- |
| 氏　名 |  |
| **本プログラムへの応募理由・抱負****（「EPA訪日前研修ではどのような日本語講師を目指したいか」を含めて具体的に記述してください。）** |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |
|  |

以上